

# 令和3年度事業計画

## 総論

令和3年度の経済見通しは、総合経済対策の円滑かつ着実な実施により、公的支出を通じた経済の下支えを図りつつ、設備投資をはじめとする民間需要を呼び込みながら、生産性を高め、賃金の継続的な上昇を促し、民需の自律的な回復も相まって、我が国経済は民需主導の成長軌道を回復していくことにより、実質GDP成長率は4.0%と名目・実質ともにコロナ前の水準に回帰し上回っていく見込みとしています。

次に、令和3年3月末の都内の自動車保有台数ですが、約410万6千台（前年度比約0.1%減）となりました。なお、多摩・八王子管轄をあわせた自動車保有台数は都内の保有台数の約40.5%を占め、約166万4千台（前年度比約0.2%増）となっており、東京都区部の自動車保有台数が減少を続けているなか、三多摩地域の自動車保有台数は微増となりました。

少子高齢化等による自動車保有者数の減少、若者の自動車離れ及びドライバー不足の深刻化等により、三多摩地域においても自動車を取り巻く環境は苦しい状況にあります。

当協会といたしましては、三多摩地域の自動車に係る様々な課題について、業界が一致団結し、連携を密にしている確かな対策が講じられるよう、関係団体等を通じて会員のニーズを積極的に取り込み、整備管理者制度に係る受講や運転者適性診断等への協力をはじめとしたこれまでの事業をより一層推進し、会員へのサービス向上に努めてまいります。

自動車の検査・登録・届出に関わる業務におきましても、OSSの利用促進並びに利用者の利便向上に最善を尽くす所存でありますので、当会の発展に拍車がかかりますよう会員の皆様方におかれましては、当会窓口のさらなる利用促進にご協力をお願い申し上げます。

以上のようなことを重点に置きながら、諸施策の実施に邁進してまいりますので、関係各位の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 推 進 事 項

1. 財政基盤の強化  
諸経費を節約し、経営に係る負担を軽減し、基盤の強化を推進する
2. 管理体制の充実強化  
管理体制を強化し、会員サービスの向上及び業務管理の充実を推進する
3. 関係法令等の周知  
関係行政庁と密接な連携を図り、会員に対し関係法令、示達事項等を迅速に周知する
4. 登録自動車の検査・登録及び軽自動車の検査・届出業務への協力
  - (1) 国、自動車技術総合機構並びに軽自動車検査協会と連携を図り、登録・検査・届出業務の円滑化及び利便性向上のための諸施策を積極的に展開する
  - (2) O S S の利用促進を図る
5. 事業活動の推進
  - (1) 自動車の安全確保及び環境保全のための活動
  - (2) 自動車検査登録印紙、自動車重量税印紙及び自動車審査証紙の売りさばき
  - (3) 軽自動車の検査・届出に関する業務への協力
  - (4) 自動車運転者に対する適性診断の受診促進
  - (5) 整備管理者選任前研修及び整備管理者選任後研修の開催
6. 三多摩自動車会館及び当協会各支所の維持管理  
会館及び各支所利用者の利便性向上及び施設の維持管理に努める
7. 上述の推進事項を達成するために付帯する業務
  - (1) 自動車の登録申請及び軽自動車の届出に関する代行業務
  - (2) 損害保険代理店業務
  - (3) 三多摩自動車会館の適切な運営・管理

**【令和3年度度収支予算】**

令和3年4月1日～令和4年3月31日 (単位：千円)

収入の部		支出の部	
会費収入	2,169	事業費	65,206
事業収入	96,540		
内訳		管理費	47,503
印紙売り捌き	13,580		
手数料	79,710		
事務受託	3,250	予備費	40
雑収入	14,040		
合計	112,749	合計	112,749